

外国語学部

国際教養人に必要な、語学運用能力とコミュニケーション能力を身につける

外国語学部では「英語＋地域言語・技能」のダブルメジャー制度を採用。英語運用能力を高めることを土台に、各専攻の地域言語・技能を学修します。また、語学だけではなく、言語、コミュニケーション、文化、地域・国際などをテーマに探究を進め、真の国際教養人に必要な“専門性”を習得します。

英米語学科

英語運用能力とともに、英語を使った問題解決能力を身につける

世界各国から招聘した教員たちによるEnglish Onlyの英語科目も数多く開講。英語をツールとして世界情勢を読み解き、地域文化、言語文化への理解を深められるように学ぶことで、世界への視野を広げ、高い英語運用能力と幅広い教養を習得します。

アジア言語学科

中国語専攻／韓国語専攻／インドネシア語専攻／ベトナム語専攻／タイ語専攻

世界の熱い視線を浴びる「アジア」を学び、未来の舞台に立つ人材を育成

目覚ましい経済発展を遂げるアジアは、地域全体を俯瞰して捉える必要があります。なかでも発展を続ける5つの国・地域の言語を1つの学科に集約し、広く「アジア」という単位で世界を捉える力を養います。アジアの時代を見据え、アジアで活躍する人材を育成します。

イベロアメリカ言語学科

スペイン語専攻／ブラジル・ポルトガル語専攻

環太平洋のキーエリア「イベロアメリカ」の言語と文化を学ぶ

密接な関係をもつスペイン語圏とポルトガル語圏の地域を「イベロアメリカ」という単位で広く捉えて学び、より広い視野で世界を見つめ直す力を身につけます。経済面に加え文化的な面でも世界を捉える力を養い、世界の第一線で活躍する新しい時代の人材を育成します。

国際コミュニケーション学科

国際コミュニケーション専攻／国際ビジネスキャリア専攻

グローバル・リテラシーを養い、世界を舞台に活躍する人材を育てる

英語運用能力に加え、異文化とのコミュニケーション能力と、国際ビジネスで活躍するための能力を身につけます。英語を母語とする地域だけではなく地球単位でのコミュニケーションを想定し、柔軟な思考と発想力を身につけ、世界で活躍する人材を育成します。

グローバル・リベラルアーツ学科

世界の課題に対して主体的に貢献する力を身につける

Global Liberal Arts for Peace（平和のためのグローバル教養）をコンセプトに、世界の課題を解決するための教養を「Humanities」「Societies」「Global Studies」の3つの分野で学修します。リトアニア、インド、マレーシア・ボルネオ、エルサレムへの海外スタディ・ツアーと、ニューヨーク州立大学(SUNY)への留学という2回の海外留学※が全員必修。世界と対峙できる教養と英語運用能力を身につけた、世界の平和と繁栄のために行動できる人を育てます。

※状況によって変更になることがあります。

グローバル・リベラルアーツ学部

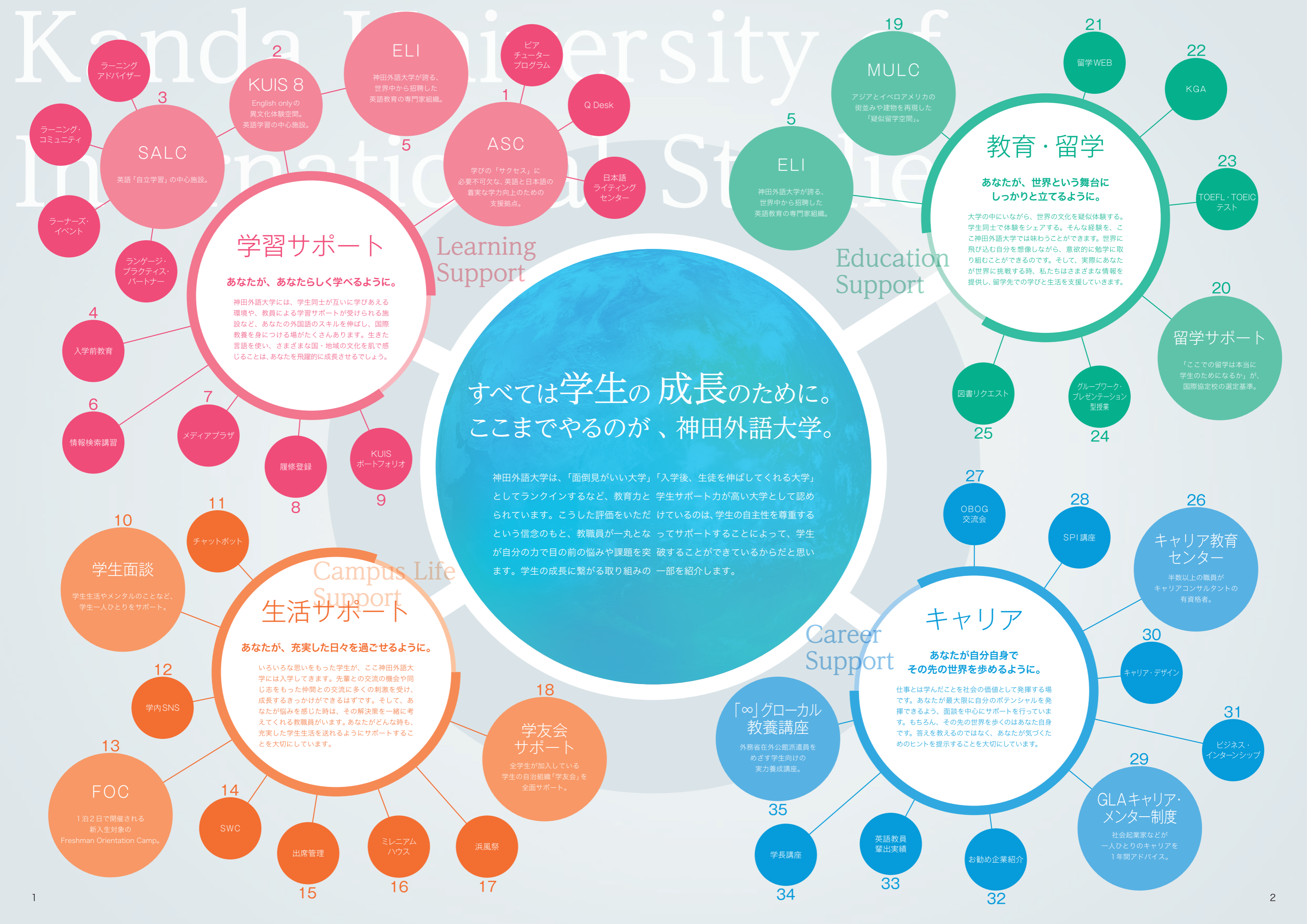
学生の成長のためなら、ここまでやります。

あなたが成長するための

35のポイント

KUIS is always willing to help.





学習サポート

あなたが、あなたらしく学べるように。

神田外語大学には、学生同士が互いに学びあえる環境や、教員による学習サポートが受けられる施設など、あなたの外国語のスキルを伸ばし、国際教養を身につける場がたくさんあります。生きた言語を使い、さまざまな国・地域の文化を肌で感じることは、あなたを飛躍的に成長させてでしょう。

Learning Support

すべては学生の成長のために。
ここまでやるのが、神田外語大学。

神田外語大学は、「面倒見がいい大学」「入学後、生徒を伸ばしてくれる大学」としてランクインするなど、教育力と学生サポート力が高い大学として認められています。こうした評価をいただいているのは、学生の自主性を尊重するという信念のもと、教職員が一丸となってサポートすることによって、学生が自分の力で目の前の悩みや課題を突破することができるからだと思います。学生の成長に繋がる取り組みの一部を紹介します。

生活サポート

あなたが、充実した日々を過ごせるように。

いろいろな思いを持った学生が、ここ神田外語大学には入学してきます。先輩との交流の機会や同じ志を持った仲間との交流に多くの刺激を受け、成長するきっかけができるはず。そして、あなたが悩みを感じた時は、その解決策と一緒に考えてくれる教職員がいます。あなたがどんな時も、充実した学生生活を送れるようにサポートすることを大切にしています。

Campus Life Support

教育・留学

あなたが、世界という舞台上でしっかりと立てるように。

大学の中にいながら、世界の文化を疑似体験する。学生同士で体験をシェアする。そんな経験を、ここ神田外語大学では味わうことができます。世界に飛び込む自分を想像しながら、意欲的に勉学に取り組むことができます。そして、実際にあなたが世界に挑戦する時、私たちはさまざまな情報を提供し、留学先での学びと生活を支援していきます。

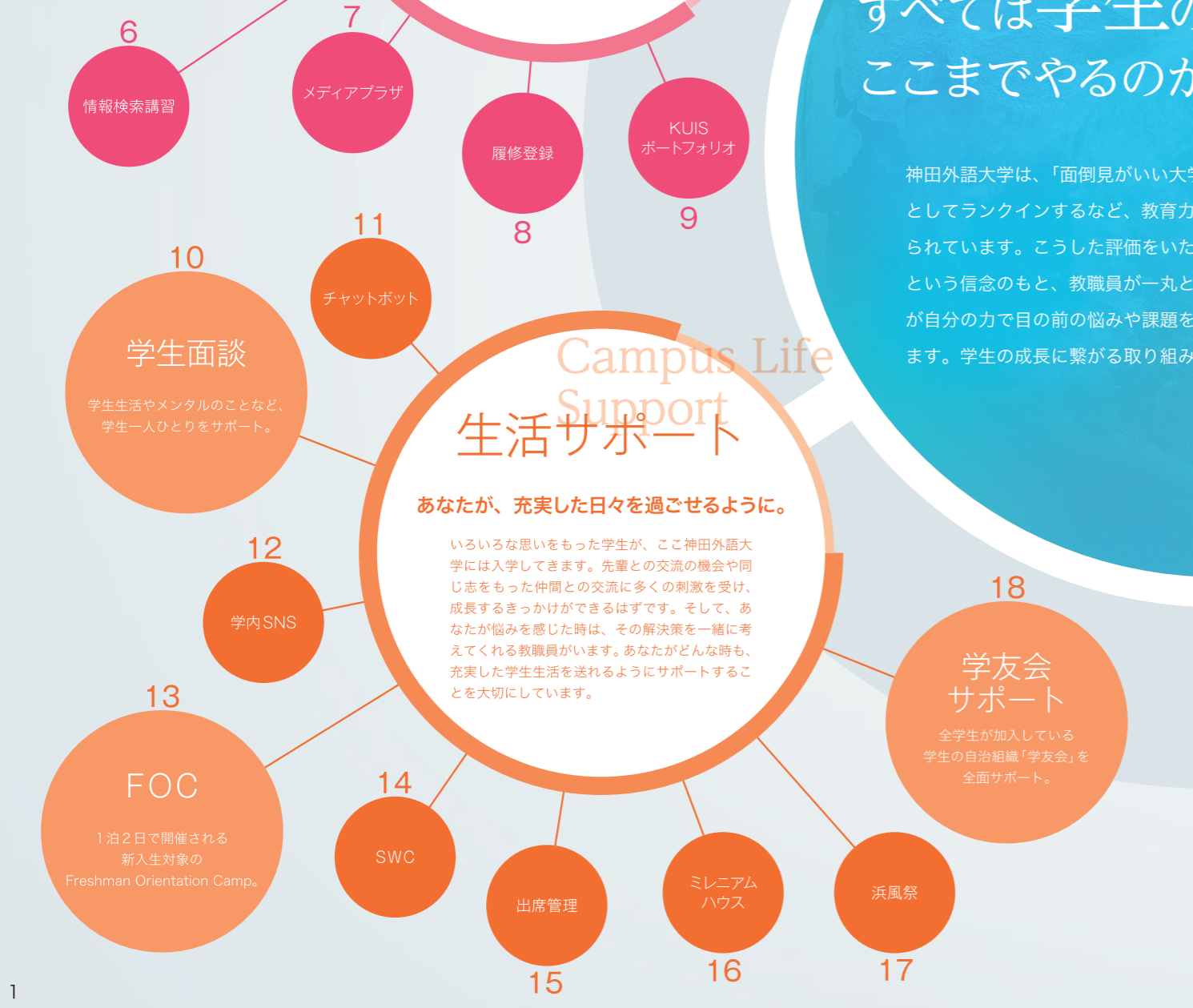
Education Support

キャリア

あなたが自分自身でその先の世界を歩めるように。

仕事とは学んだことを社会の価値として発揮する場です。あなたが最大限に自分のポテンシャルを発揮できるよう、面談を中心にサポートを行っています。もちろん、その先の世界を歩くのはあなた自身です。答えを教えるのではなく、あなたが気づくためのヒントを提示することを大切にしています。

Career Support



Learning Support

ここまでやるのが KUIS

学習 サポート編

学生の「自ら学ぶ力」をサポート。日本語と英語で、さまざまな学習支援を提供

1 アカデミックサクセスセンター (ASC)



【推しコメント】

チューターの能力向上だけでなく、ITTPCのプログラムでチューターの力が大きくレベルアップ。認証資格は教員採用や就職、留学などでも有利に働くなど、良い循環が生まれています。(担当教員)

自学学習に向けて、ヒントを与え「学生が考える」ことを大切にしています。学習意欲をひき出すためにポジティブなフィードバックを心がけています。(担当教員)

日本語ライティングセンターでは、講師と一緒に話しながら、みなさんの文章がよりよくなるようサポートします。(担当教員)

トレーニングを積んだ学生が学習をフォロー

ピアチュータープログラム

国際的なチューター育成プログラムITTPCの認証研修を受けたチューターが、1・2年生(チューティー)に少人数で英語学習を行う課外活動プログラム。学び合いで大きな効果をあげています。

教員が常駐する「何でも相談コーナー」

Q Desk

TOEFL・TOEICテスト、作文、プレゼンテーション、留学などの英語学習相談に、日本人教員が応えています。また、英会話練習にも対応し、日本語でのアドバイスを提供しています。

レポートや論文などの日本語力を育む

日本語ライティングセンター

レポート課題や論文、就職関連の文章まで、大学ではさまざまな種類の文章を書くことになります。考えを整理したり構成を確認したりと、教員と学生が対話を通して、一緒により良い文章作成をめざします。

入学前に先輩が新生をサポート

4 入学前教育

教員をめざす学生など、先輩学生がメンターとなって、2週間に1度のオンラインセッションで、新生の入学前教育や大学生活へのアドバイスをしています。

【推しコメント】

新生4人ぐらいに1人のメンターが付くので、グループにとっても強い絆が生まれ、入学後に続く、とても良い人間関係が築かれています。(担当教員)

外国人教員が授業以外でも学習支援

5 ELI (English Language Institute : イーエルアイ)

世界中から招聘した英語教育の専門家組織がELIです。全学科の英語の授業を担当するほか、授業以外でも、KUIS 8内のEnglish LoungeやAcademic Support Areaで、英語学習の支援を行っています。

【推しコメント】

KUIS 8のEnglish LoungeにはELI教員が常駐し、学生はリラックスして英語での会話を楽しむことができます。(ELIスタッフ)

ELI教員によるAcademic Support Areaでは、英語でのSpeakingやWritingのサポートをしています。年間4,000件を超える予約が入るほどの人気です。(ELIスタッフ)



English onlyの異文化空間で磨く、英語運用能力と世界感覚

2 KUIS 8 (8号館)

「KUIS 8 (クイス エイト)」は、1年間でのべ約20万人の学生が利用する、英語学習施設です。英語「自立学習」をサポートするSALC (サルク) や、英語教育の専門家組織ELI (イーエルアイ) 教員によるサポートエリアなどがあり、日常的に異文化にふれながら英語運用能力を高めます。

英語「自立学習」(Self-Access Learning) の中心施設

3 SALC

(Self-Access Learning Center : サルク)



【推しコメント】

学生は、語学学習における自分の目標や夢をかなえるために、授業のない空き時間にSALCを利用しています。(SALCスタッフ)

学生による学生目線のサポートも充実しています。施設利用サポートやSALCの情報発信・イベント開催を行う学生スタッフ (SALCer)、特別な訓練を受けて学生生活や学習についての他の学生をサポートするPeer Advisorが動いています。(SALCスタッフ)

英語教員による英語学習の支援

ラーニングアドバイザー

ラーニングアドバイザーは、学生の語学学習を全面的にサポート。自分に適した学習方法やSALC教材と施設の活用方法などを気軽に相談することができます。英語以外の言語でアドバイジングを提供しているアドバイザーもいます。

趣味のコミュニティやイベントを楽しむ

ラーニング・コミュニティ、ラーナーズ・イベント

学生と教員の垣根を越えて、趣味について英語で語り合ったり、ともに学び合ったりするコミュニティが活動しています。また、学生が主催するイベントもサポート。フランスのクリスマス体験するイベントや、留学の体験を語るイベントなど、多くのイベントが生まれています。

留学生と、お互いの言語を学び合う

ランゲージ・プラクティス・パートナー

留学生と一緒に学びたい言語の練習が15分ずつできる、学生に人気のプログラムです。

レポート・論文作成に必要な情報収集力

6 情報検索講習

1年生全員に、信頼性の高い情報の取得方法を図書館スタッフがレクチャーします。英語文献に特化した講習会も行っています。

【推しコメント】

学部教員やELIと連携し、ニーズに合った情報講習会を企画しています。動画やZoomでの情報提供も行っています。(図書館職員)

学部・学科・専攻別に履修登録をサポート

8 履修登録に関わる指導

初年次には学部・学科・専攻別の履修登録説明会を開催し、先輩学生による履修相談会も実施しています。

【推しコメント】

学生の自主性を大切にしつつ、進級・卒業をめざした履修計画と一緒に考え、不備なく学業を修められるようサポートしています。(教務部)

ITサポートと情報発信の基地

7 メディアプラザ

KUISの学生スタッフや職員が常駐し、IT関連全般のサポートを行っています。オンライン授業やe-learningも受講できます。

【推しコメント】

メディアプラザには動画の撮影スタジオもあり、学内情報発信動画 (KUIS TV) を学生と一緒に制作しています。ぜひご覧ください! (メディアプラザスタッフ)

自分の学びと成長をいつでも実感

9 KUIS ポートフォリオ

グローバル・リベラルアーツ (GLA) 学部では、自分の学びの状況や特徴を見える化できる学習履歴システム「KUIS ポートフォリオ」を導入しています。

【推しコメント】

教員が学びを管理するためではなく、自らの成長を実感できるように設計された学生中心のシステムだから、自身の成長へとつながられます。(GLA学部)

Campus Life Support

ここまでやるのが KUIS

生活サポート編

積極的に学生と交流する職員

10 職員による各種学生面談

本学では、教務部や学生支援部などの職員も、学生との交流を大切にしています。学生の自立を妨げるような過度なサービス提供は控えながら、事務的になりすぎることのないバランスで学生に対応。奨学金相談や各種手続のこと、留学、学生生活、メンタルの相談など、学生との面談機会を積極的に設けながら、学生一人ひとりをしっかりサポートしています。

推しコメント

特に心を配っているのはさまざまな悩みをもつ学生への対応です。対面で面談し、学生の悩みごとに合わせて、専門性の高い職員が対応するようにしています。(教務部・学生支援部)

学生からの問い合わせに対してはフォームを設置。より良い学生サービスを提供できるように、過去の質問と回答をデータベース化しています。それぞれの質問には、専門性の高い職員が対応にあたるようになっていきます。(教務部)



質問や問い合わせは24時間対応

11 チャットボット

学生からの質問に24時間いつでも応えられるように、チャットボットを導入しています。これまでの質問と回答をまとめた、充実したデータベースが基盤になっています。

推しコメント

コロナ禍で不安が大きくなった時は、学生の問い合わせが急増しました。すぐに回答できるレスポンスの良さに加え、職員の負担軽減にも役立っています。(学生支援部)

学生支援部から在学生に情報発信

12 SNSで情報発信

在学生に大学の取り組みについて興味をもってもらうと、LINEなどのSNSを使って大学ミニ情報を発信し、学生にぜひ知っておいてもらいたい情報を伝えています。

推しコメント

職員も、普段から学生との接点をたくさん作っておくことが大切だと考えています。学生に興味をもってもらえるようなコンテンツ発信に力を入れています。(学生支援部)

大学生活のスタートはブリティッシュヒルズから



13 FOC (Freshman Orientation Camp)

FOC (Freshman Orientation Camp) は、神田外語グループの国際研修施設「ブリティッシュヒルズ」で行われる、新入生対象の1泊2日のキャンプです。先輩学生で組織された運営委員会が中心になって、入学後すぐの4月に開催しています。友だちづくりの場として、また、教職員とのつながりを深められる機会として学生からの高い評価を受け、すでに20年以上続いています。

推しコメント

キャンプを運営するのは、学生で組織された運営委員会。学生支援部はサポートにまわり、運営委員会スタッフへは事前研修などの支援を行っています。(学生支援部)

将来の自分を考え、学ぶ意欲を高める

14 Sophomore Winter Camp (SWC)

2年次が終わるタイミングで開催される、ブリティッシュヒルズでの2度目のキャンプです。4年生が企画運営して、2年生に対して語学やキャリアについてのセッションを行います。後半2年間への意欲の向上や将来を考えるきっかけになります。

推しコメント

SWCも企画運営の主体は学生です。学長をはじめ教職員とも協働して、充実したキャンプの実施を支援しています。(学生支援部)

悩みや困りごとなど、なんでも相談できる

16 ミレニアムハウス職員のコミュニケーション

ミレニアムホールで使用する音響や照明など機材の使用法をレクチャーし、学生が自分たちでステージパフォーマンスをすることができるようにサポートしています。普段から学生との交流が多く、何でも気軽に相談できる場所になっています。

推しコメント

日常的に学生とコミュニケーションを取っているため、悩みや困りごとの相談を受けとめ、学内の必要なサポートにつなぐ役目も担っています。(ミレニアムハウス)



授業への出席状況を把握し、より良い学修生活の実現に役立てる

15 出席管理システム

授業への出席状況を科目ごとに確認できる「出席管理システム」を導入。学生はスマートフォン等からいつでも自分の出席データを見ることができます。職員もアクセスできるので、学生面談等で活用されています。

推しコメント

大学に来ていない学生は、一人で悩みを抱えていることも多いものです。状況の確認だけでなく、悩み相談などにも応えています。(教務部)

学生が主体となって開催される秋のビッグイベント「浜風祭」

17 浜風祭

世界のエリアをまわるスタンプラリーや各国の民族衣装を着ての記念撮影など、見る、聞く、食べる、体験するという形でイベントを設計。サークルのステージパフォーマンスや、各国の伝統料理など100近い団体が出演します。(2021年はオンラインで実施)

推しコメント

浜風祭は学生主体の学園祭なので、学生の自主性を尊重しています。浜風祭委員会が考えた企画の実現に不足している点や課題をフィードバックし、学生自身で解決することを支援しています。(学生支援部)



学生の自主的な活動を裏方として支える

18 学友会サポート

入学から卒業時まで、学生全員が自治組織である「学友会」の会員になります。学友会には各機関・委員会が設けられ、大学で行う行事などを学生が自主的に企画・運営しています。大学としても学友会の活動を全面的にサポートし、予算管理やイベント企画・運営を支援しています。

推しコメント

本学は学生主体での活動がとても盛んな大学です。教職員は、その主体性を損なうことなく支援することを心がけています。(学生支援部)



Education Support

ここまでやるのが KUIS

教育学 留学 サポート編

海外留学を疑似体験できる多言語空間

19
MULC
(Multilingual Communication Center : マルク)

アジアとイベロアメリカの専攻言語エリアの街並みや建物を再現した、言葉と文化を学ぶ「疑似留学体験」ができる場所です。7つの専攻言語の専任教員の研究室もあり、学習相談や留学生と交流する学生たちで賑わっています。その国のお祭りを体験したり、先生がつくった現地の料理を味わったりするなど、楽しく文化を学ぶ雰囲気にあふれています。

【推しコメント】
MULCではすべての言語エリアが一望できます。大きなひとつの空間に違う言語が飛び交い、地域の文化を体験できるイベントをみんなで楽しむ。そんな様子は、世界が本来あるべき姿だと思えます。(MULC職員)
その国・地域の人々が小さい頃から見て、感じてきたものをMULCで体験できる。そのことに、とても大きな価値があります。(MULC教員)



「本当に学生のためになるか」で選んだ国際協定校。留学前には保護者と一緒にオリエンテーションも

20
留学サポート

28カ国108の国際協定校は、学風や学生ニーズとのマッチ度、日本とのつながりなどの基準で、本当に学生のためになるかという視点で見極めた大学です。また、海外留学は長期間に渡って現地で生活することになります。医療のことや保険のことなど、海外での生活についての情報を提供し、現地での対応などをアドバイスするオリエンテーションを、保険会社などの専門家を交えて実施しています。

【推しコメント】
協定校は、「学生に紹介したいか」「自分が留学に行きたいと思えるか」という基準で選んだ大学ばかり。自信をもって勧められます。(国際戦略部)
ビザの取得や留学先との連絡など、留学には数多くの手続きが必要ですが、それを自分で行うことも留学の要素です。学生が主体的に考え、動けるように支援に徹しています。(国際戦略部)



留学している学生の現地の様子をWebで公開

21
留学WEB「HELLO! WORLD」

神田外語大学の学生が、世界のどこに留学しているかをWebサイトで公開しています。現在とこれまでの学生の留学中の様子や費用などのレポートも掲載しています。

【推しコメント】
学生が報告してくるレポートは、留学先での勉強や生活の様子を生き生きと伝えてくれています。過去のレポートを含めて検索閲覧が可能なので、留学先選びの貴重な情報源になっています。(国際戦略部)



https://world.kuis.ac.jp/ryugaku_public/worldMap/index

世界中から招聘した英語教育の専門家

5
ELI
(English Language Institute : イーエルアイ)

全員が英語教育などの修士号をもつ、神田外語大学が誇る英語教育の専門家組織です。全学部の英語授業を担当して、学生一人ひとりのレベルに合わせた英語教育を行っています。

【推しコメント】
ELIは英語を母語としない人向けの効果的な英語教授法を研究・実践しているので、最新の英語教育を受けることができます。(ELIスタッフ)

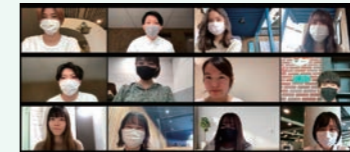


学生主体で企画する、留学支援と国際交流イベント

22
KUIS Global Ambassador (KGA)

KGAは国際交流に関わる交流会、学内イベント、情報発信などを、学生が主体的に企画・運営する団体です。国際協定校とのオンライン交流会や、留学準備のための座談会などを企画しています。

【推しコメント】
学生は4グループに分かれ、それぞれ年間を通してイベントを企画、実施しています。参加している学生たちは熱意にあふれ、積極的に活動しています。(国際戦略部)



各学年で年に1度無料で受験可能。高得点者には奨学金

23
TOEFL・TOEICテスト

英語運用能力を測る指標であるTOEFLまたはTOEICのテストを、学生は年に1回無料で受験できます。高得点者には奨学金が授与されます。

【推しコメント】
試験を受けることは強制ではありませんが、受験料を大学がサポートし、なるべく多くの学生が定期的に受験するように広く呼びかけています。(教務部)

授業の基本スタイルは、少人数で参加型

24
グループワーク・プレゼンテーション型授業

語学のクラスに限らず、本学の授業はどれも少人数制が基本です。先生との距離が近く、参加型の授業で話し合いながら進める授業を多く開講しています。

【推しコメント】
少人数で参加型の授業スタイルは、語学のクラスに限りません。身につけたプレゼンテーション力とコミュニケーション能力は、必ず社会で役立ちます。(教員)



高価な専門書の購入も、図書館にリクエストできる

25
図書リクエスト

研究に必要な専門書を個人で揃えるのは大きな負担です。図書館では学生からの図書リクエストを受け付け、基準をクリアしている図書は原則購入。学生に貸し出しています。

【推しコメント】
研究をする場合、どうしても資料が必要です。購入した本はおおよそ1週間程度で学生の手に届けています。(図書館職員)



国家資格をもつ就職のプロフェッショナル



26

キャリア教育センター

半数以上の職員がキャリアコンサルタントの資格を取得しています。銀行、航空、商社などでの就業経験がある職員も多く、企業の採用部門とも強いつながりがあります。自らの海外での仕事経験、業界での社会経験に最新の企業情報を加えて、学生に生きたアドバイスと支援を行っています。キャリアの主演は学生です。学生自身が自ら考え、行動するためのサポートを心がけ、学生一人ひとりとの面談を重視しています。



【推しコメント】

それぞれの職員がIT、商社などの得意とする業界をもって、その強みを活かして学生の相談に応えています。(キャリア教育センター)

学生には答えを渡すのではなく、気づきを与えられるように面談しています。面談後のアンケートの結果を分析してよりよいアドバイスに活かしています。(キャリア教育センター)

卒業生の生の声から “働く” を考える

27

OBOG交流会

企業の採用活動が本格化する前に「OBOG交流会」を実施しています。卒業生との交流で、さまざまな業界や仕事への理解を深められるイベントです。

【推しコメント】

コロナ禍以前は180人近い学生が参加していました。年に1回の交流会に加え、小規模の交流イベントも定期的に行っています。(キャリア教育センター)

現役の社会起業家やNPO代表らが、一人ひとりの専属メンターに

29

GLA キャリア・メンター制度

グローバル・リベラルアーツ (GLA) 学部生の2年次に導入されているのが「GLAキャリア・メンター制度」です。社会起業家やNPO職員、キャリアコーチなどとして現役で活躍している人たちがメンターとなり、学生一人ひとりが思い描くキャリアの実現に向けて、マンツーマンで、月1回のペースで1年間継続してアドバイスします。めざすキャリアにはどんな知識やスキルが必要か、どんな道筋を歩むべきなのか、やりがいはどこにあるのか。専属のメンターとして学生と伴走しながら、自らの進路を切り拓けるように成長を促していきます。

【推しコメント】

メンターは社会起業家、NPO職員、国連職員経験者などの現役プロフェッショナル。学生たちのロールモデルとなる方々からのアドバイスは価値があります。(キャリア教育センター)

就職試験の定番「SPI試験」対策も しっかりと

28

SPI講座

本学の学生の多くが苦手意識をもっている、SPI試験の「数的処理分野」。少人数規模の講座を多数開催して、数的処理分野を強化しています。学生は気軽に質問ができ、苦手分野の理解促進につながっています。

【推しコメント】

実はこの講座を担当しているのはITエンジニアだったキャリア教育センターの職員。一対一の個別指導も行っています。(キャリア教育センター)



働き方、そして生き方を考える科目

30

キャリア・デザイン

「キャリア・デザイン」は基盤教育科目(必修)に組み込まれています。1年次から受講することで、自分の生き方を思い描き、自分のキャリアについて考えられる知識と能力を養います。

【推しコメント】

1年次という早い段階から自分のキャリア観を形成したり、将来について考えたりできる「キャリア・デザイン」は、全員が受講します。(キャリア教育センター)



インターンシップ(企業研修)を単位認定

31

ビジネス・インターンシップ

キャリアを決める際にもはや欠かせないものになっているインターンシップ。2年次から履修登録できる科目として設置され、単位認定されます。学生は学業を妨げずに、企業や仕事を学ぶことができます。

【推しコメント】

ほかにも参加型プロジェクトとして実施しているインターンシップもあります。中には1・2年生が参加できるものもあり、学年を越えてビジネスプランを考えました。(キャリア教育センター)

講師は世界にインパクトを与えているプロフェッショナル

34

学長講座

グローバルな舞台上で活躍してきたゲストスピーカーや、宮内学長との対話を通して、国際情勢に関わる知識と教養、マインドを身につけて、グローバルに活躍できるキャリアをめざす講座です。

【推しコメント】

本を読んだだけでは得られない「生きた話」を通して実社会の姿や世界情勢を知り、グローバル人材として欠かせないクリティカルシンキング力・質問力を身につけることのできる貴重な機会です。

知られざる優良企業をわかりやすく紹介

32

お勧め企業紹介

語学を活かせる企業や、隠れた優良企業など、本学の学生との相性が良さそうな企業を見つけ出し、実際に訪問して確かめた企業情報を、学生にわかりやすく紹介しています。

【推しコメント】

キャリア教育センターの企業訪問チームが、日々情報収集をしています。本学の学生が活躍できそうな企業をしっかりと見極めていきます。(キャリア教育センター)

千葉県内の英語教員の約10人に1人が神田外語大学出身

33

英語教員の輩出

ここ数年、卒業生を含めて毎年約20名の教員採用試験合格者を輩出しています。千葉県内の英語教員の約1割が、神田外語大学の出身者です。

【推しコメント】

英語教員をめざす学生は、英語の高い基礎力を持ち、さらに「英語科教育法」「教育実践実習」などの科目で英語教員になるための訓練を受けていることが強みです。(教務部)



外務省在外公館派遣員として海外で働くために

35

「∞」グローバル教養講座

日本の外交活動の拠点として世界中に設置されている在外公館。外務省の在外公館派遣員は、そこで外交のサポート役として重要な業務を担います。語学力と異文化コミュニケーション能力が必要とされ、神田外語大学・神田外語学院からは80カ国に208名が合格しています。その夢をめざす学生向けに、仕事の魅力を学び、実力を養う講座を開催しています。



【推しコメント】

外務省在外公館派遣員として働いたキャリアをもつ卒業生を招いて、仕事の魅力やエピソード、帰国後のキャリアなどを語っていただく授業はとても人気があります。

